



2024年4月30日

各位

会社名 株式会社 中村屋
代表者名 代表取締役社長 島田 裕之
(コード番号：2204 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 弘中 雅裕
(TEL. 03-5325-2711)

特別損失及び法人税等調整額等の計上並びに 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月期決算において、下記の通り特別損失、法人税等調整額、法人税、住民税及び事業税を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。また、これに伴い2023年5月15日に公表した業績予想及び配当予想を修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社は、食品事業等が保有する固定資産について、収益性の低下を踏まえ、将来の回収可能性を検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失約704,000千円を計上する見込みとなりました。

2. 法人税等調整額・法人税、住民税及び事業税の計上について

当社は、現時点での将来の課税所得を見積り、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、法人税等調整額（損）を約58,000千円、法人税、住民税及び事業税を約240,000千円計上する見込みとなりました。

3. 業績予想の修正について

(1) 2024年3月期通期業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	36,700	200	440	230	38.59
今回修正予想 (B)	37,700	830	990	400	68.00
増減額 (B-A)	1,000	630	550	170	
増減率 (%)	2.7	315.0	125.0	73.9	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	35,554	△ 246	△ 78	△ 28	△ 4.73

(2) 修正の理由

売上高につきましては、概ね前回発表予想のとおりとなる見込みであります。

利益面においては、原材料価格の高騰をはじめとする様々なコストアップ要因に対し、価格の改定や商品規格の見直しによる価値向上を実施するとともに、自社工場の平準化生産や商品の絞り込みなどを推進することで収益体質の強化を図った結果、営業利益、経常利益について、前回予想を上回る見込みとなりました。また、当期純利益については、上記1で記載した特別損失、2で記載した法人税等調整額等の計上はあるものの、政策保有株式売却による投資有価証券売却益の計上もあり、前回予想を上回る見込みとなりました。

4. 配当予想の修正について

(1) 期末配当予想の修正

	年間配当予想		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 —	円 銭 50.00	円 銭 50.00
今回修正予想	—	60.00	60.00
当期実績	—	—	—
前期実績 (2023年3月期)	—	50.00	50.00

(2) 修正の理由

当社は、事業活動で得られました利益の配分につきましては、株主の皆様への長期にわたる安定的かつ継続的な配当を重視するとともに、今後の事業展開を勘案した株主資本の充実により企業体質の強化を図ることを基本方針としております。

当期の配当予想につきましては、基本方針に従い、安定配当の観点・当期の期間損益・財務状況の健全化等を総合的に勘案して、1株当たりの期末配当を前回予想50円から60円と、10円の増配予想とさせていただきます。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上